





取り付けマニュアル
付属品

<p><input type="checkbox"/> 絶縁シール2種類 液晶用と基板用の透明な絶縁シール</p> 	<p><input type="checkbox"/> クリアパネル 液晶防護用のパネル</p> 
<p><input type="checkbox"/> 両面テープ2個 液晶固定用</p> 	<p><input type="checkbox"/> スペーサー2個 液晶画面の位置調整用</p> 
<p><input type="checkbox"/> 液晶画面 IPS液晶</p> 	<p><input type="checkbox"/> 基板 タッチ操作センサー付き</p> 
<p><input type="checkbox"/> リード線3本 ボタン操作 (SELECT+L/R)用のリード線</p> 	<p><input type="checkbox"/> フレキシブル2本 32pinと40pin用の画面</p> 

必要なもの

- GBA本体
- Y字ドライバー
- プラスドライバー
- マイナスドライバー

ボタン操作でOSDを操作する場合は以下も必要

- はんだコテ
- はんだ

※はんだ付けになれていない場合は十分注意して作業を行ってください。

手順

1. 分解と組み付け

Y字ドライバーとプラスドライバーを使って分解します。



プラスドライバーを使ってネジを外します。

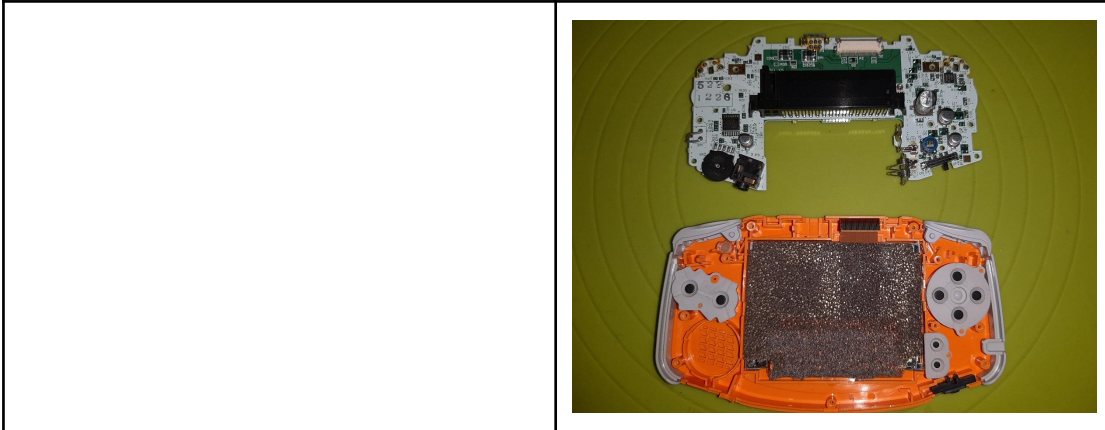


液晶のフレキシブルケーブルを外します。
ロック部分がちょっと硬いので、爪かマイナスドライバーがで片側ずつ押して外します。力を入れすぎないように。

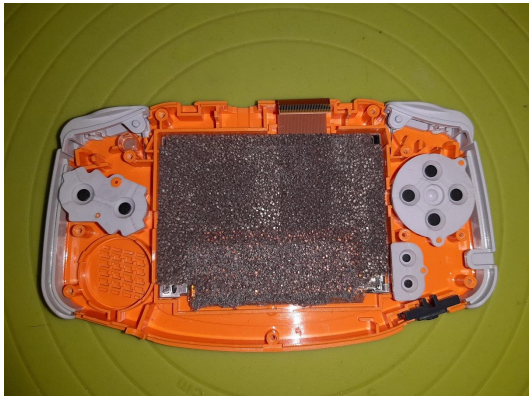
コネクタ付近の基板上的数字が32か40かをここで覚えておいてください。

今回は32pinのものを使用しています。





液晶をはずしてきます。液晶下部をマイナスドライバーでこじります。右端あたりからちよつとずつ入れていくと外れやすいです。



液晶の固定用に粘着テープがついているので取ります。



このタイミングでL/Rボタンやサイドのプラスチック部品を外して構いません。



画面保護用のクリアパーツを外します。
裏側四隅を指で優しく押すと外れやすい
です。



代わりに画面保護用のクリアパーツをつ
けていきます。台紙をはずして筐体につ
けます。



画面表面のフィルムを完了時に外すため
そのままにしておく。



液晶に絶縁シール大をはりつけます



液晶と基板を接続します。ソケットのロック部分を優しく持ち上げてケーブルを入れて固定しましょう。



GBAと接続するフレキシブルケーブルを接続します。ソケットのロック部分を優しく持ち上げてケーブルを入れて固定しましょう。

今回は32pin用を使っています。



液晶固定用の両面テープをつけます。両面テープの赤または青色面の台紙をはずしてつけます。



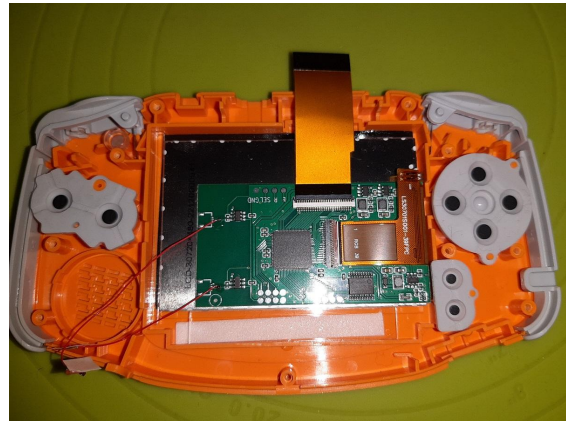
画面液晶の固定用に両面テープを液晶の下部につけます。



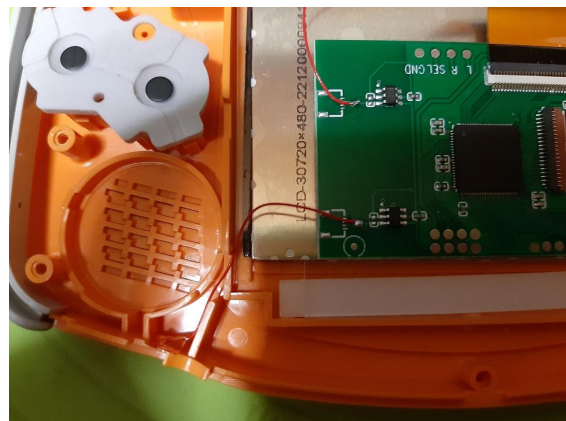
台紙をはずして液晶を固定できるようにします。



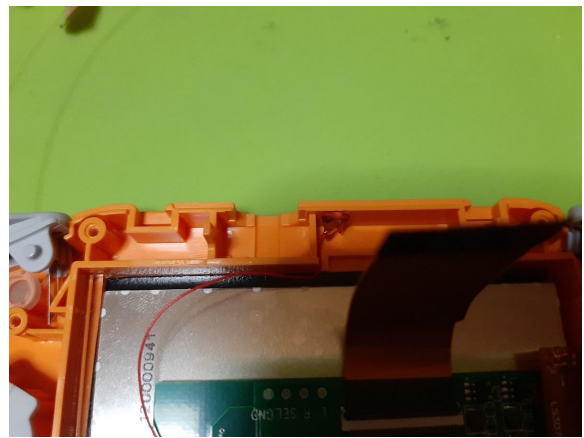
スペーサーをのせて液晶を固定します。幅広スペーサーは液晶下部に細長スペーサー左側に貼り付けます。液晶は右下に合わせる形で固定します。



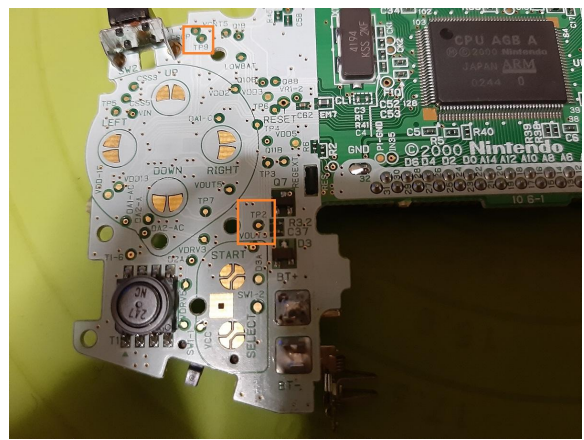
タッチセンサーをイヤホンジャック付近につけます。



タッチセンサーを通信ポート付近につけます。



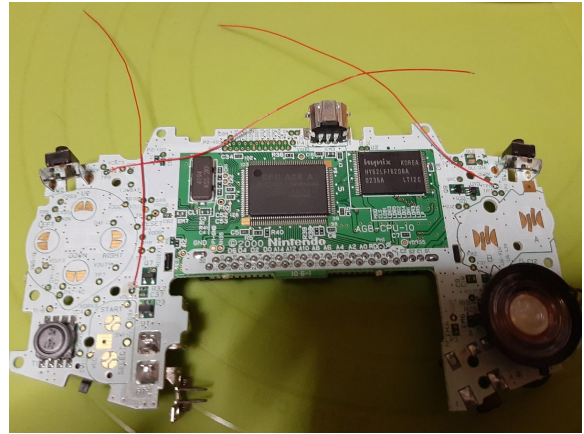
基板上のTPIにリード線をつける
TP2:SELECT
TP9:L



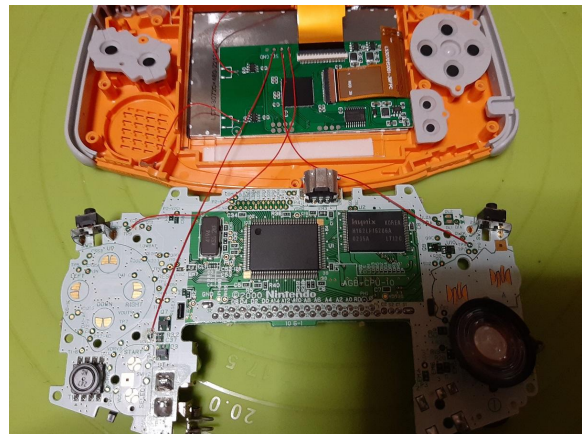
基板上のTPIにリード線をつける
TP8:R



ボタン操作用のリード線をつけた状態



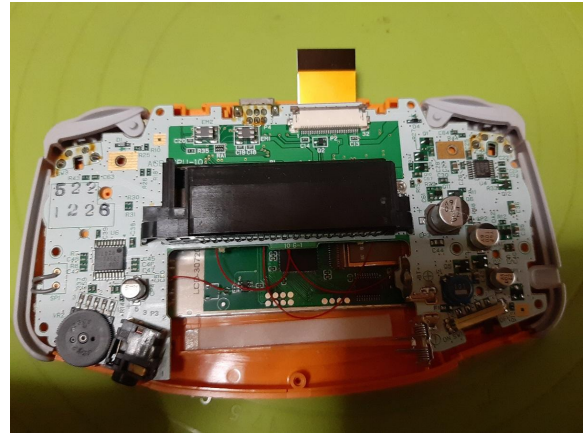
GBA基板と液晶用の基板と接続する
TP2とSEL
TP9とL
TP8とR



絶縁シール小を液晶用の基板にはる
写真のオレンジ枠の位置に貼ると絶縁できる。



フレキシブルケーブルをGBA基板と接続する



動作確認

必ず基板をネジ止めしない状態で筐体を組み付けてソフトと電池をセットする。

電源を入れて以下の動作確認を行う

- セレクト+Rで画面が明るくなること
 - セレクト+Lで画面が暗くなること
 - 通信ポート部分をタッチして色味が変わること
 - イヤホンジャック部分をタッチして画面が明るくなること
- 問題なければ1.分解の手順に従ってネジ止めしていく

以上で取り付けは完成です。お疲れ様でした。

トラブルシューティング

電源を入れても画面が真っ暗な状態

原因

液晶基板とGBA基板フレキシブルケーブルの接続不良 ロック部分を再チェック
電源スイッチのプラパーツがただしくつけれられていない 組み付けを要確認
液晶基板とGBA基板が接触してショートしている 絶縁シールの位置を確認
誤操作により明るさが1になっている ボタン操作やタッチセンサを操作する

セレクト+L+R 同時押ししてもOSDメニューが出ない

原因

GBA基板と液晶基板の接続不良 はんだ不良やリード線断線等
GBA基板のTP接続ミス 異なるTPIにはんだ付けしている
液晶基板とGBA基板が接触してショートしている 絶縁シールの位置を確認

タッチセンサー部分をタッチしても画面の明るさや色味が変わらない

イヤホンジャック部分が画面の明るさ、通信ポート部分が色味変更

原因

液晶基板の接続不良 はんだ不良やリード線断線等
タッチ部分や時間が短い 指2本でセンサー部分を2～3秒触れる

使用マニュアル

OSD メニュー(画面内メニュー)の基本操作は以下の通りです。

OSD メニュー操作中は起動中のゲームを一時停止することなく動き続けています。
入力操作がそのままゲームにも反映されます。

ゲーム開始時タイトル画面等のゲーム内容に影響を与えにくい状況で操作することを推奨いたします。

操作方法	内容
セレクト+L+R 同時押し	OSD メニューに入る
(OSD メニューで) セレクト	カーソルを下方向に動かす
(各項目が選択された状態で)L or R	設定項目の値変更 Lでマイナス Rでプラス
(OSD メニューで) セレクト+L+R 同時押し	OSD メニューの終了

※OSD メニュー表示時はセレクト+L/R操作・タッチ操作による輝度、色味調整時は無効

操作例 輝度を調整する

- OSD メニューを使った設定
セレクト+L+R 同時押しでBrightness 設定に入る
L かR を押して明るさを調整する
セレクト+L+R 同時押しで設定を保存して終了
- ボタン操作を使った設定
セレクトを押しながらLまたはRを押す
セレクト+L:で輝度を下げる セレクト+R:で輝度を上げる
- タッチ操作を使った設定
イヤホンジャック付近のタッチセンサをタッチする
タッチするたびに輝度が上げる

OSD メニューの内容

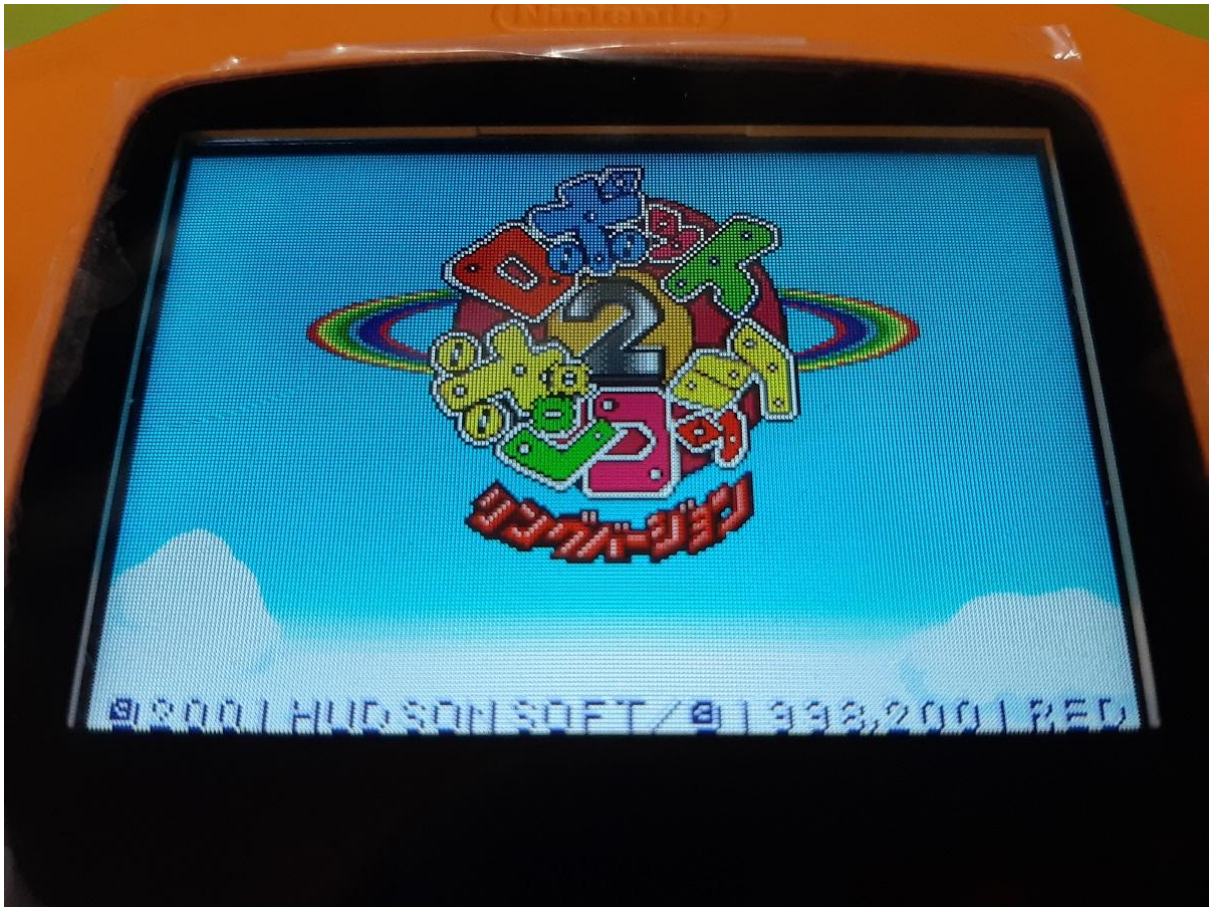
メニュー名	設定値	概要
Brightness	1~15	輝度調整 1:消灯 15 :もっとも明るい
Color Mode	1~8	画面の色味変更 1:標準 2:モノクロ 3:青色強調 4:ピンク色強調 5:黄色強調 6:白色強調 7:緑色強調 8:青色強調
Pixel Effect	1~4	液晶表示のエフェクト選択 1:普通 2:レトロピクセル風 3:縦スキャンライン風 4:横スキャンライン風
FRM	OFF・ON	フレーム補完 OFF:フレーム補完なし ON:フレーム補完あり
Factory Reset	Reset	OSD 設定値の初期化 選択すると設定初期化する

参考画面

Brightness:7 Pixel Effect:1



Brightness:7 Pixel Effect:2



Brightness:7 Pixel Effect:3



Brightness:7 Pixel Effect:4

